

せてみたいという夢があったからです。

教師になって十年が経ちましたが、今でもこの二つの気持ちを強く持ち続けています。後者の夢は、前任教でどうにか果たすことができ、全国大会や東北大会へ参加できたことは懐かしい思い出です。今は夢よ再びの気持ちで、毎日遅くまでがんばっています。

前者については、授業の中で、グループ学習を取り入れ、一人一人の能力に応じた学習ができるようにしています。十二人のサブリーダーを決め、それぞれのサブリーダーに二人の生徒をつけて班を編成し、個別学習を進めることにより、数学の基礎・基本を徹底して身につけるとともに、個人差に応じた指導を進めることができ、生徒も意欲をもって学習に取り組んでいます。

また、生徒との人間関係を深めることにも心がけ、沢山の思い出を創りたいと考えております。昨年の夏休みに行った学級独自の親子行事は、私と生徒、親子ともども楽しく過ごすことができた上、親への反響が大きく、印象深いものでした。

中学生という多感な時期を指導することは困難も多いが、別の見方をすれば、教師の生徒に与える影響は大きく、生徒の将来の生き方に、想

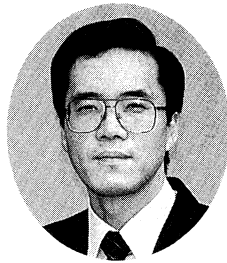
像以上の示唆を与える役目を担っていると、この十年の経験から学びました。

今年もまた何度目かの三年生担任です。中学校生活の最後にふさわしい思い出を創り出すためにも、自分の持ち味を精一杯発揮して生徒とともに学習指導や部活動に励み、教師として充実した生活を過ごせるよう心がけていきたいと思っています。

(尚英中学校教諭)

卒業生を送り出して

大友 一芳



らしているというのである。軽口をたたいたのち、こられるなら学校に来たらと言って受話器を置く。

怪我をしているので来ないであろうと思っていたら、遅くなつて父親が来校し、今、本人も来ているとのこと。女関に行くこと恥ずかしそうに、足を石膏でかためた姿で立っている。

二年前、私が本校に赴任し、二年生を担任することになった時、反抗的な態度をとるM子が目についた。

M子の生徒指導資料を見ると反抗的な様子が書いてある。まわりの先生に話を聞くと、学級担任には特に反抗的で言うことを聞かないでいたとのことであった。

担任が変わつたのだからと接して見たが、話の通り、反抗的態度であり、注意をしようとする逃げている。どうか、やつこのことで指導の時間を見つけると、そっぽを向き馬耳東風の体、不快感を体全体に表す。家庭にも様子を伝えるが、改善のきざしが見られない。

よくM子を観察すると、話をする先生もいる。教科でみると授業中の態度は悪いが、要点だけはきちんと押さえるように臨んでいる。学校行事には消極的であるが、部活動は休まず参加する。など良い点が見られたので、これを認めていくように心

掛けた。三者懇談にも良いし、悪い点は知らせる程度だ。

家庭科の補欠の時であるの生徒は準備が悪くプリントしていたが、M子は一生懸命を製作しているのだから作っているように見えるおさえた見ごとな出来ば「よくがんばったね。」と

めると、初めてにつこり徐々に、M子の心が開注意されても悪かったとるようになった。学級の何でも言え、答えるようは、まもなくであった。

卒業式の日もいつもとかけ、卒業式が始まる。卒業式を終えて数日、た教室には、あのM子がれるような錯覚におそわ前には新入生の顔。このような生徒がいるかもしの時には思い切り受けよう。

(いわき市立小川中